
※ 卷頭言 ※

10周年を迎えて

理事長 山田 穂

我が協会もいよいよ10周年を迎えるに至りました。思えば昭和46年10月に南区の東和大学で10数名の職員と大学陣で分析業務を主体として活動して参りましたが、この10年間に対象とする分野も多岐にわたり、分析、測定業務から環境アセスメントのような総合的な環境科学の分野にまで拡がりを見せ、更には環境放射能の世界へとその足を拡げることとなりました。

これ等、私どもの仕事は、いつも社会の要請によって、環境の保全と開発を第三者の立場において、それぞれの専門的学識経験を駆使して診断、指導して行くところにあります。

環境管理協会はその名にあります如く、人間とそれを取りまく、自然と生活の管理を如何に為すべきかを最終の目的として追究しているに他なりません。

私は本年83才となります。明治、大正、昭和と時代をこの目で見とどけて参りました。この中で、ここにいう環境問題を考える時、次の世代を生きて行く人々に何を残して行くか？ 私どもの使命は重大であります。

当協会は地域に密着し、かつ専門分野の学究陣をそろえ、堅実な研究所を持ち、より着実な経営を目指して、世代に渡る理念を根幹として歩むことを願うものであります。

最後に当協会を今まで育てていただいた関係諸団体や民間の皆さんに感謝するものであります。